



# 汐見の和

横浜市立汐見台小学校  
令和5年10月25日  
学校だより11月号

【学校教育目標】人やものに豊かにかかわり、ともに未来を創る子

電話 045-761-1561 FAX 045-754-6409

ホームページ <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/shiomidai/>



## 努力の先にある輝き

副校長 中西 建介

空は青く澄み、野山は少しずつ赤や黄色に彩られ、自然の美しさを一層感じる季節になりました。学校では、汐見の森で木の実や落ち葉をうれしそうに集める子どもたちの姿や、図書館で友達と一緒に楽しそうに本を読む子どもたちの姿が見られるなど、秋の多彩な楽しみ方を満喫しています。

10月14日は、さわやかな秋空の下、多くの保護者や学校運営協議会委員の皆様にお越しいたごき、今年度も上大岡小学校の校庭をお借りして運動会を開催することができました。当日も上大岡小学校の校長先生をはじめ教職員の皆様が運動会の運営を支えてくださるなど、ご厚意に心より感謝申し上げます。また、近隣の皆様のご理解ご協力にも深く感謝申し上げます。

今年度の運動会は、教育活動の制限が緩和されたことを受け、子どもたちが運動の楽しさや喜びをより味わうことができるように、学年種目を1・3・5年生は団体競技、2・4・6年生は団体演技にして実施しました。また、できるだけ多くの方に子どもたちの学習の成果を見ていただけるように、参観人数を各家庭2名にして実施しました。

今年度の児童会スローガンは「団結ドルフィン！～汐小の協力ハーモニーを奏でよう～」でしたが、子どもたちは練習のときからスローガンを達成するために、学級や学年、そして全校で協力しながら活動を進めてきました。1年生は小学校生活初めての運動会に心を躍らせ、6年生は小学校生活最後の運動会に思いを込め、また、2年生から5年生も一人ひとりがめあてをもち、友達と力を合わせて取り組む姿が見られました。運動会当日は、子ども一人ひとりが自分のもてる力を存分に発揮して、生き生きとした表情をして輝いていました。全身を使って躍動感のある動きを表し、集団ならではの美しさを表現した演技、友達と力を合わせて勝利をめざした団体競技、ゴールまで全力で駆け抜けた個人競技、洗練された走りとバトンパスで魅了した4色対抗リレー、応援団長を中心に学年の枠を超えた友達との絆を強めた応援合戦など、子どもたちのエネルギーに満ちた姿は、参観するすべての人の記憶に残ったのではないのでしょうか。各代表の言葉、運動会係活動等にも地道に努力を重ねた成果が随所に見られるなど、子どもたちの熱い思いやかけ声がハーモニーとなり、笑顔があふれる運動会となりました。

保護者や学校運営協議会委員の皆様には、朝早くから会場にお越しいたごき、子どもたちに温かな声援と拍手を送ってくださり、心から感謝いたします。子どもたちが健やかに成長できるのも皆様のおかげであることを改めて実感する機会となりました。来月には、たてわりペア遠足、区小学校児童音楽会、遠足、スポーツ交流会等、様々な学習が行われますが、子どもたちが自ら学びに向かい、友達と切磋琢磨しながら成長していけるよう全教職員で支援していきます。今後も保護者や地域の皆様のお力添えをお願い申し上げます。

